

# 一橋大学社会学部連続市民講座 2007

一橋大学は2007年4月から連続市民講座の第二期を開講します！

一橋大学社会学部は、昨年度に続き、一橋大学社会学部の教員が担当する、全10回の連続市民講座を開講します。昨年度は「環境」という切り口で、今私たちが生きる社会に存在するさまざまな問題状況を読み解いてきました。今年度は「市民」の立場から「社会史」を読み解くことで、現代という時代を歴史的に相対化してみたいと思います。昨年同様、一橋大学社会学部の学際的で総合的な特徴を生かす意欲的な取り組みとなります。8回以上出席の受講者には修了証も発行いたします。多くの市民・高校生のご参加をお待ちしております。

## 「市民の社会史」 2007年度 講座一覧（予定）

●日程	●担当者	●タイトル
4月21日（土）	三谷 孝	秘密結社の社会史～20世紀中国の場合
5月19日（土）	吉田 裕	戦争の社会史～アジア・太平洋戦争の戦場と兵士
6月16日（土）	若尾政希	物語の社会史～日本近世の場合
7月21日（土）	多田 治	観光の社会史～沖縄イメージを旅する
9月15日（土）	国立市市制施行40周年特別企画	看取りの社会史～地域コミュニティとケア 共催：NPO 在宅ケアを支える診療所・市民全国ネットワーク
10月20日（土）	J.ルイス	ソフトウェア開発の社会史～開発者の自由、企業の利益、政府の立場
11月17日（土）	久富善之	教師の社会史～文化としての「献身的教師像」 形成・機能と今日的行き詰まり
12月15日（土）	森村敏己	世論の社会史～18世紀フランスの場合
1月26日（土）	倉田良樹	雇用の社会史～会社員にとっての市民社会
2月16日（土）	濱谷正晴	反「受忍」の社会史～〈原爆と人間〉の視座から

会場 兼松講堂（一橋大学国立西キャンパス） 時間 13:30～15:00

参加方法 参加は無料。どなたでも入場できます。当日、直接会場までお越しください。

問い合わせ先

一橋大学社会学部事務室

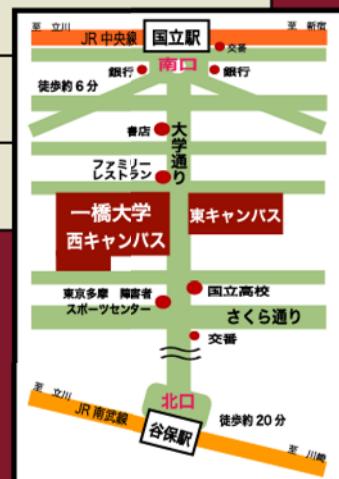
TEL 042-580-8212

E-mail [jimusoc@ad.hit-u.ac.jp](mailto:jimusoc@ad.hit-u.ac.jp)

一橋大学総務企画課

TEL 042-580-8010

E-mail [soumus1@ad.hit-u.ac.jp](mailto:soumus1@ad.hit-u.ac.jp)



東京都国立市中 2-1



一橋大学

後援 / 国立市

協力 / 読売新聞立川支局 読売センター国立 一橋新聞 一橋消費生活協同組合

一橋大学は、国立大学法人の中では全国でただ一つの社会学部をもつ社会学の総合大学です。社会学部は社会科学の総合性を支えるユニークな存在として学内で高い評価を受けており、その存在感は学外でも、そして国際的にも近年ますます高まっています。社会学部では、通例は法学部や文学部、教育学部に分散している社会科学の諸専門を一つの学部で体系的に学ぶことができるだけでなく、社会のさまざまな問題に専門を超えた学際的な方法で斬り込む先端的な知のあり方を獲得することができます。また、実践的で主体的、経験的で実証的、歴史的で現実的な姿勢は社会学部で研究と教育に携わる全スタッフに共通してみられる顕著な特徴であり、これが社会学部に独特の魅力を与えています。私たちは、こうした日々の研究教育の成果を市民に向けて積極的に発信し、それが市民社会の発展に寄与するものとなることを願っております。同時に、市民・学生との交流の中から新たな活力を得たいと考えています。

昨年度の連続市民講座に多くの方々が参加していただいたことは、こうした社会学部の基本姿勢が市民のみなさんに温かく受け入れられたことの表れではないかと考えます。今回は、社会学部の単独開催という形になりましたが、昨年同様、否、それを上回る熱意と意気込みで一年間全10回の講座を提供していきたいと準備を進めています。友人・知人の方々とお誘いあわせのうえ、ぜひ毎月、第3土曜日の午後、一橋大学のキャンパスで社会学部のユニークな知のありかたに触れてみてください。

渡辺 雅男 一橋大学社会学部長



## 講座担当教員

### ジョナサン・ルイス助教授



専門分野は政治学。科学技術政策を研究。担当科目は「グローバルテクノロジー論」「情報行動文化論」など。

### 三谷 孝 (みたに・たかし) 教授



専門分野は中国社会史。中国の近現代の秘密結社、民衆運動、農村社会などを研究。担当科目は「アジア社会史特論」など。

### 久富善之 (くどみ・よしゆき) 教授



専門分野は教育社会学、教員文化論、学校文化論。日本の教師、学校教育問題の調査研究。担当科目は「教育と社会」「教育社会学」「教育研究法」「教育計画」など。

### 吉田 裕 (よしだ・ゆたか) 教授



専門分野は日本近現代史。日本の政一軍関係、日本軍隊史の研究。最近では日本の戦後処理、日本人の戦争観にも関心を持つ。担当科目は「政治史」「政治過程論」など。

### 森村敏己 (もりむら・としみ) 教授



専門分野はフランス思想史、フランス史。18世紀フランスにおける「奢侈」「商業」「貴族」をめぐる言説を研究。担当科目は「社会思想」「社会思想史」など。

### 若尾政希 (わかお・まさき) 教授



専門分野は日本近世史、思想史。人々の意識、思想を対象とした歴史研究。担当科目は「日本社会史特論」「日本思想史」など。

### 倉田良樹 (くらた・よしき) 教授



専門分野は社会学。雇用・労働問題を研究。担当科目は「雇用関係」「雇用政策」「国際労働論」など。

### 多田 治 (ただ・おさむ) 助教授



専門分野は社会学、現代社会理論、文化研究。沖縄のイメージと観光などを研究。担当科目は「社会学」「現代情報社会の理論」など。

### 濱谷正晴 (はまたに・まさはる) 教授



専門分野は社会調査論、社会調査史研究。原爆被害の全体像を実証的に再構成する。担当科目は「社会調査論」「社会調査法Ⅰ」「社会調査特別演習」「社会調査Ⅰ、Ⅲ」など。

## パネルディスカッション「看取りの社会史」

### 新田國夫

(にった・くにお) 氏

医師



### 渡辺雅男 (わたなべ・まさお)

社会学部長

社会学

### 古茂田宏

(こもだ・ひろじ) 教授

倫理学

### 林 大樹

(はやし・ひろき) 教授

コミュニティ政策